

## 令和元年度（2019年度）熊本市献血推進協議会議事録（要旨）

### 1 開催日時

令和元年（2019年）9月24日（火） 14時～15時30分

### 2 開催場所

ウェルパルクまもと 4階会議室

### 3 出席委員（敬称略）

野津原 昭、川田 晃仁、井芹 貴子、岡本 恭典、山川 李好子、上田 虎太郎 以上6名

### 4 議題

- (1) 平成30年度事業報告
- (2) 令和元年度（2019年度）事業計画
- (3) 各団体の献血推進活動等について
- (4) 熊本県内の献血状況について  
質疑応答・意見交換
- (5) その他

### 5 議事録（要旨）

丸山会長が今年6月退任され、会長に野津原 昭委員が、副会長に山川 李好子委員就任された。

- (1) 事務局 平成30年度事業報告の説明  
会議資料P1～2詳読

- (2) 事務局 令和元年度（2019年度）事業計画の説明 会議資料P3詳読

- (3) 各団体の献血推進活動等について

- ① 野津原委員・・・平成30年度は血液が不足する2月に市医師会、ヘルスケアセンター等に周知して献血を実施した。
- ② 川田委員・・・献血は実施していないが、企業向けのポスター、チラシ、ホームページ、会報誌（1800部）で広報活動を行っている。市の校区献血や企業献血を会報誌に掲載して広報できる。もっと企業献血を増やしてはどうか？
- ③ 井芹委員・・・ライオンズクラブは任期がH30年7月～R1年8月になっており、県内に24のクラブがあり、市内には4つのクラブがある。県全体で平成30年度は9176人の献血があり、今年度は1万人を目標にしている。市内では、平成30年度は肥後東ラ

イオンズクラブが東区役所で献血を行い、740名の献血があり、今年度は1000人を目標にしている。その他骨髄バンクの説明を行う資格も取っており、ドナー登録の手伝いも行っている。

④ 岡本委員・・・ 熊本市地域献血推進連合協議会活動資料を事務局がP1～6代読。

⑤ 山川委員・・・毎週月曜日にCOCOSAの献血ルームでお味噌汁とおにぎりを献血者に提供している。この取組は3年目で定着してきている。婦人会ならではの活動。3年前に相談があり、お味噌汁の具材は婦人会で、西部ガスの調理室を使用させてもらっており、お米を提供していただいている。だいたいお米6号を炊き、30個のおにぎりを作っている。献血者が多い時は、再度炊いている。城東校区の献血の時はお味噌汁100杯作った。

今年度の献血者は少なく、9月の託麻東も30名であった。

- ・薬の内服
- ・400mLになった。
- ・ブタの内臓食べた
- ・海外渡航

等で受付はできても献血できない。検査が厳しくなっている。

献血は素晴らしいボランティア。他のボランティアはできなくても、献血はできる。と言って生徒に進めている。しかし、現在の生徒は栄養が行き届いておらず、比重ではねられる。

私は子ども食堂もおこなっており、食育が非常に大切。小さい頃からの食育が現在ではできていない。立派な体から立派な血液ができる。

⑥ 上田委員・・・活動資料に添って説明。

#### (4) 熊本県内の献血状況について

熊本県赤十字血液センター献血推進課長 早川 和男氏から血液事業の現状についてプレゼン資料に添って説明。

#### 【質疑応答】

熊本市)熊本県学生献血推進協議会で行った「はたちの献血キャンペーン」が、受付数122名、献血者数113名と非常に多いですが、同世代による活動が影響しているのでしょうか？  
上田委員)同世代が広報していることが共感を得て、献血者数が増加したと思います。

野津原委員)新都心会報誌を月1回、医師会から発行しているが、その記事に献血に関する記事等を掲載してはどうか？

健康フェスティバルや熊本城ホールの前広場に来年度から献血車を出してはどうか？



野津原委員の挨拶と会議全体の様子



恵口副課長から岡本委員への委嘱の様子